

事務事業評価 & 総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	臨時地方道整備事業(東高倉高旗線法面防護工事)	会計	01	一般会計
基本	50 市内道路網を機能的に強化する	款	08	土木費
策		項	02	道路橋りょう費
目		03	道路新設改良費	
細目	1 市内幹線道路・生活道路整備	102	臨時地方道整備事業	
細々目		01	臨時地方道整備事業	
基本計画該当頁		178		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 190500	評価者 氏名	島川 和也	連絡先 22 - 9816 (内線) 2850
	名称 建設部道路河川課			

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
市民等・道路利用者 ( 対象件数 )	道路法面の防護を行い車両通行の安全を確保する。
根拠法令・要綱等	道路構造令
開始年度	平成 21 年度
終了年度	平成 23 年度
関連事業	
本年度事業内容	状況変化等
安全・安心な道路整備を行うための事業として 東高倉高旗線の法面防護工事を実施する。 総施工延長 700m モルタル吹付け工 L=500m,H=10m,A=5000㎡ 落石防止網工(ロックネット) L=200m,H=15m,A=3000㎡	財政事情が厳しい中、道路利用者からは、安全・安心な道路空間の確保が期待されている。

整備内容

1 建設用地	事業内容欄に記載
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	70,000 千円

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業種別	新規	単独	事業類型	整備事業	2次評価対象分
------	----	----	------	------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H21	H22	H23	H24
工事進捗率	施工計画全体事業費に対する単年度施工事業費割合	%	目標 31	目標 71	100	
		%	実績	実績		
		%	目標	目標		
		%	実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	以前から落石が多発し、又、H18.H19と落石・法面の崩落災害が発生しており、通行の安全確保が急務である。
有効性	4	落石・法面崩壊を防止し、通行者の安全が確保され、通行止め期間が減少し、道路利用者の利便性が向上する。
達成度		
効率性	4	現場に適した工法の検討により、コストの縮減を図る。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

進捗状況	年度	平成17年度 計画内容			平成18年度 計画内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容										
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額						
委託 用地 工事	21																										
	22																										
	23																										
進捗率(%)		31	71	100																							
事業投入人員		人件費(B)		人	0	人件費(B)		人	0	人件費(B)		人	0	人件費(B)		人	0	人件費(B)		0.5	人	3,600	人件費(B)		0.5	人	3,600
フルコスト(A)+(B)				0				0				0				0				25,100					33,100		

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	0	0	0	0	21,500	29,500
Aの財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	受益者負担					
	その他					
	一般財源	0	0	0	21,500	29,500
	計	0	0	0	21,500	29,500
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率					
	地方債の区分と充当率等					